

CD Viewer 使用方法 Ver.3.1

◇このCD-Rには簡易的にイメージを表示することができるViewerソフトが入っています。

- ・windowsXPSP2で Internet Explorer バージョン6.*で動作します。
- ・512M以上のメモリが必要です。
- ・Administrator権限で一度表示させる必要があります。
- ・RA600,CA1000と同時に起動することはできません。



1. CD-Rの読み込み



CD-Rをドライブに入れますと自動的にCD Viewerが起動し、左記ウィンドウが表示されます。

内容を承諾いただき **同意する** ボタンをクリックしますと画像を参照することができます。

※CD Viewerが起動できない場合、CD-ROM内のDEL_VIEW.batを実行してください。

2. Viewer機能

ツールボタン

ヘルプの表示

※動画の場合は自動で再生されます。



ツールボタン

- 四角内を参照するのに最適なWW/WLにします。
- 白黒変転表示にします。
- WW/WLの値をプリセット値に切替えます。
- 距離計測がおこなえます。
- 角度計測がおこなえます。
- 1倍表示にします。(エリア内)
- ピクセル等倍表示にします。
- 虫眼鏡ツール(拡大鏡)を表示します。
- 任意の倍率で表示します。(直接入力できます)
- 保存設定値、オリジナルを切り替えます。(ViewerにてWW/WL,拡大,反転,回転等を保存してある場合)
- ストラクチャレポート情報を表示します。(Viewerで保存時)
- リストの表示、非表示を切り替えます。
- 患者情報の表示、非表示を切替えます。
- 画像を反転、回転表示します。

検査リスト

クイック	患者の名前	患者の生年月日	患...	検査特記事項
+	TEST..			F H(E)
+	20249	20071226 13H25M	PR	
+	2	Soft(P) 1mm	CT	
+	20248	COR Soft(P) 2mm	CT	

- ・検査、シリーズ、イメージ を選択します。
- ボタンで表示、非表示

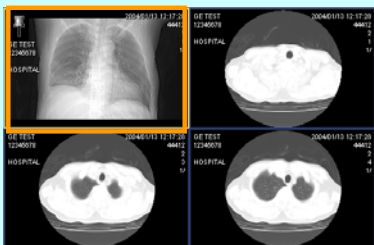
サムネイル画像

- ・検査画像のサムネイルが表示されます。
- 右マウスメニューで並び替え等の変更ができます。

- すべての画像を表示
- 1つの画像のみ
- 1 番目、中央、最後の画像の中から1 画像
- シリーズの並べ替え(S)

マウスボタン機能

- ・画像上で右マウスボタンを押しながら上下の移動でレベル値左右の移動で幅の変更がおこなえます。(階調の変更)
- ・画像上で左マウスボタンを押しながら画像の移動がおこなえます。
- ・画像上で左マウスをダブルクリックで画像をピン止め(固定)します。



— 動画ツール(再生、停止、コマ送り、前後の動画に移動、スピードコントロール)

— 画像のレイアウト、フォーマットを変更します。
※右画以外のレイアウトは下記のマウスメニュー **レイアウトの変更**からおこないます。



— 表示イメージの前後のイメージ(1ページごと)に切替えます。

— 前の検査、次の検査に表示を切り替えます。

マウス右ボタンメニュー

- ウィンドウ(W) — WW/WLの値を切替や反転等がおこなえます。
- フィルタ(E) — 画像にフィルタをかけます。
- カットライン(L) — カットラインを表示します。
- リセット(R) — 変更処理を元に戻します。
- レイアウトの変更(L) — レイアウトを変更します。(フォーマット、レイアウト)
- 画像のエクスポート — イメージをファイルにエクスポートします。jpeg,bmp,tiff,dicom